

2023年度 学校経営について

坂出市立西庄小学校

【校訓】 去稚心（甘えず） 振気（負けず） 勉学（励もう）

【学校教育目標】 人権尊重の精神を基盤に、豊かな人権感覚を育み、たくましく生きる子どもの育成
～自分を大切に 人を大切に～

【スローガン】『にこにこ笑顔で しっかり学び のびようともに しょうらいの夢に向かって』

【本年度の重点】 「あ(ありがとう)か(かっこいいね)さ(さすがだね)た(たいへんだったね)



な(なるほど)だ(だいしょうふ)」大作戦でつなごう 西庄の輪・和

確かな学力づくり

◇学級経営の確立

- ・児童・家庭の課題への適切な対応（対話の充実）

◇個に応じた指導の充実

- ・特別支援教育の視点を生かした指導（個別最適な学び）
- ・協働的な学びの視点（多様な他者との学び合いの場を設定）
- ・基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着（ICT機器の効果的な活用）
- ・読書指導の充実（環境の整備）

◇志を育むキャリア教育

心豊かななかまづくり

◇違いを認め、支え合い高め合う「学級づくり」と「ほほえみ活動」（異学年縦割り活動）の充実

- ・自分の役割を自覚し、互いを認め合いながら協力し、自己有用感や共感的理解を高める

◇楽しく活動し、互いの思いを伝え合う場としての「ふれあいタイム」の工夫

- ・温かな雰囲気の中で、自分の体験や思いを語り合い、コミュニケーション力を高める

◇人権・同和問題学習の推進と開発

◇人権意識を育む道德授業と体験活動の推進

健やかな体づくり

◇「歯と口の健康」「早寝早起き朝ごはんいい話」を核とした生活習慣の確立

◇健康や成長に大切な保健指導や食育指導の充実と保護者啓発の推進

◇アフターコロナを意識して自らを鍛え、なかまとともに達成感が実感できる年間を通した体力づくり

人権・同和教育の推進

◆信頼される学校づくり（学級経営の基盤として）

<教職員の資質向上と協働体制の確立（フォロワーシップの発揮）>

- ◇「ミニ人権の会」と「児童理解の会（はぐくみ）」をいかし、多面的・多角的に児童理解を図る教師
- ◇「あかきたなだ」のこたばを教師自身が大切にして、子どものよさを伸ばそうと努力する教師
- ◇教育的予防・治療的予防に取り組み、居場所づくり・絆づくりに取り組む教師
- ◇研修に努め指導力を高めるとともに、課題を共有しチームで解決していこうとする教師

<家庭や地域との連携の強化（地域とともにある学校）>

- ◇危機管理の研修を行い、家庭や地域と連携した安心安全な学校づくりに努める
- ◇家庭訪問・双方向性の連絡帳活用（何もないときにこそよさを伝える）により家庭と連携を図るとともに、関係諸機関とも信頼関係を築く
- ◇学校だよりやホームページ等で情報を公開し、開かれた学校づくりを推進する
- ◇学校の自己点検・自己評価を行い、学校評価委員会・学校運営協議会・地域学校協働活動推進員の協力のもと、改善に努める